



**JPDA**

JAPAN PACKAGE DESIGN ASSOCIATION



# 日本パッケージデザイン大賞 2021 応募要項



**JPDA**  
60th Anniversary

主催：公益社団法人 日本パッケージデザイン協会



# JAPAN PACKAGE DESIGN AWARDS 2021

## 「日本パッケージデザイン大賞」とは



JPDA

JAPAN PACKAGE DESIGN ASSOCIATION

### 「日本パッケージデザイン大賞」とは

公益社団法人 日本パッケージデザイン協会 (JPDA)が主催し、公募により広く作品 (商品) を募集して選考するコンペティションです。パッケージというデザイン領域のプロフェッショナルたちが集い、作品のデザイン性や創造性を競います。1985年から隔年で開催、パッケージデザインの社会的地位向上をめざし、優れた仕事に拍手を贈る場を築いてきました。生産や流通、環境を意識した包装の面だけでなく、デザイン的な価値や商品づくりの観点にも重きを置きながら、パッケージデザイナーの目で評価することも大きな特徴となっています。毎回約1,000点以上の作品から会員審査員と外部特別審査員による厳正な審査を経て、大賞・金賞・銀賞・銅賞・特別審査員賞などが選出されます。

## INDEX

---

1. 日本パッケージデザイン大賞 2021 開催につきまして
  2. 応募期間
  3. 応募概要 ■審査対象となる作品について ■審査基準について ■応募作品部門について ■審査方法について  
■審査結果の通知について ■各賞と贈賞内容について ■審査員
  4. 応募方法
  5. 作品審査手数料
  6. 二次審査
  7. 注意事項
  8. お問い合わせ先
  9. 年鑑掲載とその概要
  10. 入賞作品展覧会
  11. 入賞作品寄贈のお願い
-



ごあいさつ

優れたパッケージデザインとは何でしょうか。デザインはさまざまな要望に答える役割を担っています。

購買意欲を刺激する魅力、使いやすさやわかりやすさ、生活の質を向上させる審美性や革新性、環境・社会への配慮など、求められる要件は多岐にわたります。しかしそれらの要件をクリアするだけでは優れたデザインにはなりません。

新しい発想、アイデア、クリエイティビティーが高いレベルで具現化されたものが優れたデザインだと思います。

今回で 19 回目を迎える日本パッケージデザイン大賞は、日本で最も優れたパッケージデザインを選ぶコンペです。

1,000 点を超える応募作品から、会員審査員と特別審査員による厳正な審査を経て、大賞、金賞、銀賞、銅賞、特別賞などが選出され、入賞・入選作品は『年鑑日本のパッケージデザイン』（六耀社・刊）に掲載されます。

また、入賞作品は巡回展に展示され、大賞、金賞作品は当協会のアーカイブに保存されることになっています。

数多くの応募作品の中から入賞・入選することは並大抵のことではありません。

しかしそこで選ばれる作品は、その時代を代表するデザインとして、パッケージデザインの歴史にその名を残すことでしょう。

パッケージデザインに関わる多くの皆様からの素晴らしい作品のご応募を期待しています。

公益社団法人 日本パッケージデザイン協会

理事長 伊藤 透



応募期間

2020年3月2日(月)10:00～4月3日(金)17:00

上記期間内に下記作品応募 Web サイトにアクセスし、必要事項を登録します。

<http://award2021.packagedesign.jp/>

こちらの QR コードからもアクセスできます。——>





## 応募概要

### ■審査対象となる作品

2018年5月1日から2020年2月29日までに  
日本国内で発売(発表)され量産された作品

※前回「日本パッケージデザイン大賞 2019」に応募された作品と同一作品は応募不可

- 今回より一次審査が画像での審査(入選作品選定)、  
二次審査が従来通りの実物審査(入賞作品選定)となります。

一次審査を通過された場合、入選通知に記載された所定の場所に作品実物を送付していただくこととなります。



### 審査基準

#### 1. 創造性 未来を切り開くあたらしいデザイン (Innovative)

固定観念にとらわれないアイデア、高いオリジナリティーを表現しているか  
創造的な (イノベティブ) / 独創的な / 挑戦的な / 革新的な / インパクトのある

#### 2. 審美性 美しさや魅力を感じるデザイン (Aesthetics)

美しさや心地よさ、優越感など、利用者が共感し愛着に繋がるような価値を持っているか  
構造やフォルム、配色、素材、表面処理、タイポグラフィ、グラフィック、配置など魅力的に表現しているか  
クオリティーが高い / 情緒的な / 雰囲気の良い / 調和のとれた

#### 3. 機能性 伝わりやすい / 使いやすいデザイン (Easy to Understand / Usability)

商品の特性がわかりやすく、魅力的に表現されているか (中身が何かわかる)  
パッケージとしての使いやすさが考慮されているか  
人・暮らしに寄り添った / 機能的な / 利便性の高い / ユニバーサル

#### 4. 市場性 買いたくなる / 時代をとらえたデザイン (Marketability)

デザインの魅力によって購買に結びつく可能性、ひと目見て欲しくなる力があるか  
客観性や論理性、明確なコンセプトを表現しているか  
時代をとらえた / ブランド価値を高めた / 市場を確立した / 爆発的に売れた

#### 5. 社会性 社会に貢献するデザイン (Social Responsibility)

環境保全や資源の配慮など、デザインの力によって問題解決しているか  
持続可能性 / 社会的視点 / 経済的視点 / 環境配慮

上記の5ポイントを重視し、判断基準とします。



### ■応募作品部門

1. 食品部門 [加工食品、冷凍食品、健康食品、調味料、ヨーグルト、粉末飲料、茶葉、地域の土産物なども含む]
2. アルコール飲料部門 [ノンアルコール飲料も含む]
3. 一般飲料部門 [乳飲料、ドリンク状のヨーグルト、ゼリーなども含む]
4. 菓子部門 [バレンタインデー、ハロウィーンなどの催事関連作品、地域の土産品、ドリンク状ではないゼリーなども含む]
5. 化粧品・香水部門
6. トイレタリー用品部門 [ボディケア(石鹸類など)、スキンケア(リップクリーム、ハンドクリーム、日焼け止め、制汗剤など)、シェービング用品、ヘアケア(シャンプー、リンス、ヘアスプレー、育毛剤など)、フェイスクア(洗顔料、クレンジングオイル、あぶらとり紙など)、入浴剤、生理用品など]
7. 家庭用品・一般雑貨・医薬品部門 [洗剤、ペット用品、オーラルケア用品、消臭・芳香剤、トイレ用品、タバコ、玩具、調理器具のパッケージ、第一類～第三類医薬品および内服薬、外用薬(医薬部外品含まず) など]
8. 電気機器・関連商品部門 [ゲームソフト、CD、DVD、BD、AV 機器、携帯電話などのパッケージ作品]
9. 贈答品・詰め合わせ品部門 [中元、歳暮など儀礼的な贈答を目的として販売された作品]
10. 輸送用ケース部門 [家電製品、生鮮食品、飲料などの輸送用ケース]  
※一辺が 50cm を超える作品は、「10. 輸送用ケース部門」での応募となります。
11. VI・BI 部門 [包装紙、ショッピングバッグ、封筒なども含む]  
※パッケージ作品を含まない場合は応募できません。
12. 海外向け商品部門 [日本国内でデザインされ、2018年5月1日から2020年2月29日までに海外で発売・発表された作品]
13. 記念品・販促用パッケージ部門  
※記念、販促を目的として制作された非売品の作品

※応募部門については、原則として応募者の申請を尊重いたしますが、

審査運営の都合上、JPDA コンペティション委員会にて最終判断し、変更する場合がありますので予めご了承ください。



### ■審査方法

審査は、JPDA 全会員の投票により選出された審査員と、前回大賞・金賞受賞者、会員外の学識経験者等で構成された特別審査員により、厳正に行われます。

※審査会では応募者の名前は明示いたしません。

一次審査員 48 名（前回「金賞」受賞者 10 名 会員審査員 38 名）

二次審査員 16 名（前回「大賞」受賞者 1 名 特別審査員 4 名 会員審査員 11 名）

※審査会の見学については、審査会運営の都合上、行っていません。

### ■審査結果の通知

一次審査の結果（入選結果）は 2020 年 6 月上旬ごろ、全応募者にメールにて通知します。

二次審査の結果（入賞結果）は 2020 年 7 月下旬ごろ、全入選者にメールにて通知します。

※入賞・入選作品は書籍『年鑑日本のパッケージデザイン 2021』に掲載されます。

### ■各賞と贈賞内容

《大賞》

最優秀と認められた作品に対して、以下の賞が授与されます。

[日本パッケージデザイン大賞]（賞状・トロフィー）…… 1 点

《入賞》

原則として各部門ごとに、以下の賞が授与されます。

各部門の [金賞・銀賞・銅賞]（賞状・トロフィー）……各 1 点

《特別賞》

[特別審査員賞]（賞状・トロフィー）…… 4 点

※審査員による協議の結果、作品応募状況や各賞に値する作品の有無により、贈賞数を変更する場合があります。

※入賞作品に対する贈賞式は、2021 年 1 月下旬を予定しております。

#### ロゴ使用のご希望について

入賞・入選された作品におかれましては、「日本パッケージデザイン大賞」のロゴを、作品パッケージやPR等にご使用いただくことができます。  
詳細は後日ご案内いたします。





## 3. 応募概要 ■審査員

### ■審査員 (敬称略、五十音順)

#### 一次審査員 (JPDA 会員)

赤井尚子 天野和俊 石浦弘幸 石田清志 井上 聡 江藤正典 大上一重 小川 亮 川路欣也 工藤青石  
桑 和美 シバサキエミコ 東海林小百合 高橋 敏 津島智範 徳田祐司 永田麻美 中森恭平 福井政弘  
藤田 隆 松田澄子 松田徳巳 松本 泉 三原美奈子 宮城愛彦 宮本泰志 渡辺有史

#### 前回「金賞」受賞者

池端 慶 (株式会社ポーラ) 井田紀美子 (明治グループ 株式会社明治アドエージェンシー) 金森健司 (富山スガキ株式会社)  
木住野彰悟 (6D-K) 児島 薫 (サントリーコミュニケーションズ株式会社) 小島 梢 (株式会社電通) 佐古田英一 (2ND2nd)  
鈴木奈々瀬 (株式会社ライトパブリシティ) 松永真次郎 (株式会社松永真デザイン事務所) 村上雅士 (emuni)

#### 一次・二次審査員 (JPDA 会員)

伊藤 透 牛島志津子 梅原 真 小川裕子 加藤芳夫 フミ・ササダ 鈴木智晴 永島 学 信藤洋二  
水口洋二 山崎 茂

#### 前回「大賞」受賞者

廣瀬賢一 (ソニー株式会社)

#### 特別審査員 (JPDA 会員外)

石川俊祐 パートナー、デザインイノベーション、KESIKI INC.  
エリック・カワバタ テラサイクルジャパン アジア太平洋統括責任者  
柴田文江 デザインスタジオエス代表  
花澤裕二 日経 BP 社 日経デザイン編集長



### 応募方法

#### ■作品応募

下記アドレスにアクセスし、表示された手順に従って必要事項を登録してください。

<http://award2021.packagedesign.jp/>

こちらのQRコードからもアクセスできます。——>



**作品応募登録期間：2020年3月2日(月)10:00～4月3日(金)17:00**

※上記期間外には応募登録ができません。また例年、最終日締め切り時間間際に応募登録される方が多くいらっしゃいます。一時的にサーバーの負荷が増え、登録作業が中断したり、時間がかかって期間内に登録ができないケースがあります。期間内に登録を終えることができなかった場合は、応募は無効となります。時間に余裕をもって早めに登録作業を行われることを推奨いたします。



## 4. 応募方法 ■一次審査の作品画像の登録について

今回から一次審査の方法が変わります！



- 「応募画像」は、二次審査(実物審査)の際にご送付いただく作品数、展示方法と一致した画像としてください。  
※一次審査時と二次審査時で作品内容、数量などが相違することは認められません。相違があった場合は、入選を取り消す場合があります。

### ■一次審査の作品画像の登録について

応募登録フォーマットに記載された所定の文字情報とともに、応募する作品の画像を登録してください。



・二次審査と作品数も展示方法も同じ

・「追加画像」は、評価して欲しいポイントの画像を最大3枚まで

審査画像は、  
ほぼ正方形の  
比率です。

- 画像データは、JPEG形式とし、一枚あたり 2MB 以上 5MB 以内 (4MB~5MB 推奨) としてください。
  - 画像の背景は、白から明るいグレーを基調としてください。
  - 応募には「応募画像」と「追加画像」の2タイプあります。「応募画像」は1枚、「追加画像」は3枚まで登録可能です。
  - 「応募画像」は、審査作品全体が確認できる画像としてください。
- ※同じ作品を複数の部門に応募することはできません。
- 「応募画像」は、二次審査 (実物審査)の際にご送付いただく作品数、展示方法と一致した画像としてください。
- ※一次審査時と二次審査時で作品内容、数量などが相違することは認められません。相違があった場合は、入選を取り消す場合があります。
- 「追加画像」(1~3枚)は、作品の評価して欲しいポイント、構図・角度違い、シリーズ代表品種、機能や構造、素材感などの画像を登録できます。※過度な演出を目的とした画像は認められません。※次ページ「追加画像の例外」参照



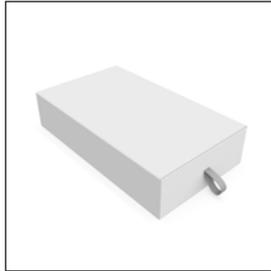
## 4. 応募方法

### ■「応募画像」と「追加画像」について

### ■「応募画像」と「追加画像」の注意1

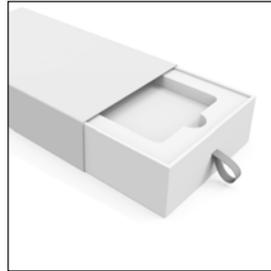
#### 「応募画像」と「追加画像」

「応募画像」



●二次審査と同じ作品数、  
展示方法(配置)となります。

「追加画像」



●評価して欲しいポイントを  
最大3枚まで追加できます。

「追加画像」の例外

●「追加画像」の1枚をデザイン意図や機能や構造を説明する画像にすることができます。その際、人物の手や文章、図などを入れても構いません。  
※過度の演出を目的とした画像は認められません。

「応募画像」の作品点数について



●同一デザインは、3点まで



●VI・BI部門は、  
最大20点まで



●同一ブランドでの  
バリエーションは、最大20点まで

#### 「応募画像」と「追加画像」の注意1



●内包物は、作品内に収めて  
ください。



●生鮮食品・加工品など中身が入った状態の  
作品の画像も可ですが、二次審査では、必ず中身  
をダミー(モックアップなど)に差し替えて送付  
してください。(7.注意事項参照)

#### ■お願い

入賞した作品の画像は、JPDAの広報活動に使用します。  
また、表示サイズにあわせてトリミングをする場合があります。



「応募画像」は、二次審査での実物審査の展示見本となります。  
二次審査と作品内容、数量、配置と一致した画像にしてください。

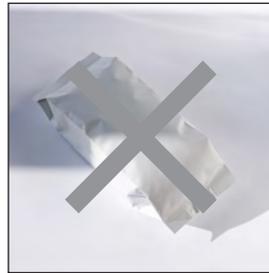
「応募画像」と「追加画像」の注意 2 (してはいけない例)



背景①  
ブラック～濃いグレーの背景



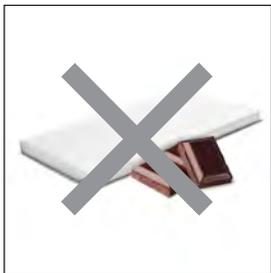
背景②  
色付きの背景



背景③  
強い映り込みや過度なシャドウ  
をつけた背景



背景④  
背景に文字やロゴを入れる



演出した画像①  
内容物を外に出す等の演出



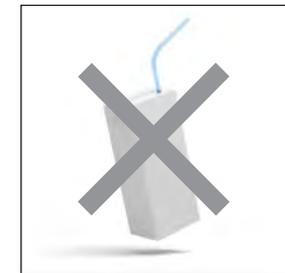
演出した画像②  
対象作品以外の物が写っている



演出した画像③  
水滴、湯気、光などで演出



演出した画像④  
人や身体が入っている  
※前ページ「追加画像の例外」  
をご確認ください。



演出した画像⑤  
二次審査時に実際に展示  
できないような演出・置き方



### 作品審査手数料

#### ■審査手数料

○ 応募 1 作品につき……11,000 円（税込）

#### ■作品審査手数料のお支払い方法

JPDA 事務局より請求書を発行いたします。請求書記載の期日までに指定口座にお支払いください。

その際、必ず請求書に記載された宛名、または応募登録した連絡担当者名でご入金ください。

金融機関での入金の際は期日までにご入金がない場合は、応募登録は無効となり、審査対象外となりますので、ご注意ください。

※ご入金後のキャンセルにつきましては、手数料の返金はいたしません。



### 二次審査

一次審査を通過され入選となった場合、入賞作品を選出する二次審査へ進みます。

二次審査は実物作品での審査となりますので、入選通知が届いた方は、「7. 注意事項」をご確認のうえ、定められた期間内に宅配便にて作品を送付してください。

#### ■作品送付先

一次審査を通過した方に別途お知らせいたします。 作品送付期間：2020年6月22日(月)～6月26日(金) 必着

※上記期間外に送付いただいても受け付けできません。また、作品不明など事故の元となりますので厳守してください。

※上記期間内に作品が到着しなかった場合、審査会運営に支障が生じますので厳守してください。

※注意事項が守られていない場合は、受け付けできません。 ※二次審査結果通知時に、年鑑掲載手数料をご請求いたします。

#### ■作品の保管

送付いただいた作品の扱いには万全を期しますが、不測の事故等で汚れや破損が生じた場合、主催者はその責を負いかねます。

#### ■応募作品返却手数料

送付された作品は、原則として返却いたしません。ただし、高価な作品や貴重な作品などで返却を希望される場合に限り受け付けいたします。手続きは以下の通りです。応募時に返却申請していただき、二次審査結果通知時に手数料請求書(梱包代その他)を合わせて発行いたしますので、到着次第お支払いください。返却作品は宅配便受取人着払いにてご返却となりますので、別途着払い料金が必要となります。

○返却手数料……1作品につき……1,100円(税込)

○返却先の会社名、担当者、住所、電話番号、応募登録時に付与されるIDナンバーを記入した佐川急便・ヤマト運輸いずれかの「着払い伝票」を、作品送付時に必ず同封してください。「着払い伝票」が同封されていない場合は返却できません。

※返却作業の都合上、宅配業者は佐川急便・ヤマト運輸に限定させていただきます。



### 注意事項

#### ■作品応募に関する注意事項について

応募時に【応募作品情報】に記入された内容は、入賞・入選した場合、日本パッケージデザイン協会の Web、『年鑑日本のパッケージデザイン』（六耀社・刊）にそのまま掲載されますので、正確かつ記入漏れのないようご注意ください。また、記入事項に不備があった場合や確認のため、お問い合わせをする場合がありますので、応募連絡担当者は年鑑刊行時まで継続して連絡が取れる方をご登録ください。

#### ■二次審査作品送付に関する注意事項について

※送付に際しては、以下をご確認いただき、間違いのないようお願いいたします。

- 直接搬入は受け付けておりません。
- 作品は、必ず実物を送付してください。
- ただし、「生もの」「干物」「チョコレート」「生ジュース」など、腐敗、退色、変質してしまうものでの送付は時節柄、危険な事故や汚染の発生に繋がる恐れがありますので、受け付け不可となります。必ず中身をダミー（モックアップなど）に差し替えて送付してください。万一、当該物を送付された場合には、即時廃棄いたします。
- 重量がある作品の場合、中身がなくても審査に差し支えないものは、できるだけ中身を抜いて送付してください。
- 透過性素材の箱や袋のパッケージで、ダミー作製が困難なものは、中身が入った状態の作品の写真（B5 横サイズ）を 1 枚に限り添付することができます。
- 台紙貼りをした作品、独自の展示台、台紙、布など作品以外の付属品は審査スペースの都合上、一切受け付けておりません。万一、送付された場合は廃棄いたします。審査会場では、白紙を敷いた展示台に作品を陳列します。
- 作品は積み重ねても破損しないよう、丈夫な段ボール箱に収納し、隙間がないように梱包して送付してください。
- 複数の作品を混載して送付する場合は、それぞれの作品が区別された状態になるよう、仕分けてください。
- 作品整理の都合上、作品を梱包した箱の外側に、専用の「提出作品貼付カード」（作品名、応募した部門を記入したもの）を必ず貼付してください。
- VI・BI 部門は、デザイン意図を説明した A4 縦サイズのカラー出力紙を 1 枚に限り、添付することができます。
- 例年、作品送付締め切り日間際は大変混雑いたします。内容確認に時間がかかったり、作品が不明になるなど、事故の原因となりかねません。可能な限り早めの作品送付をお願いいたします。

※上記注意事項が守られていない場合、入選は無効となり、送付された作品は処分させていただきますので、ご了承ください。



### ■その他注意事項

- 入賞・入選作品で、盗作など不相当と判断された場合は、審査が終了し、結果通知後であっても、入賞・入選を取り消します。
  - 応募者は、応募する作品が重複しないよう、関係者間で事前に調整のうえご応募ください。
  - 本コンペティションの応募に関し、応募責任者は、以下の事項につき了承いただいたものとします。
    - ①下記の場合において、事例紹介を目的とする年鑑掲載作品の転載、映写、展示などを行う権利は、当協会と年鑑発行元の六耀社が保有する事をご了承ください。
      - ・年鑑販売促進としての紹介宣伝
      - ・書評、評論・協会事業としての紹介宣伝
      - ・公的目的を持つ放送、展示会、刊行物その他による紹介や発表
    - ②応募作品のクレジット表記ならびに内容に関する責任は、応募者にあるものとします。関係者間で事前に確認・了解を得てください。
    - ③年鑑販売によって生じる印税については、当協会の事業収入とし、年鑑掲載者への配分はいたしません。
- ※地震等の災害が発生した場合には、JPDA コンペティション委員会の判断により「日本パッケージデザイン大賞 2021」を中止する場合があります。



## 8. お問い合わせ先



### お問い合わせ先

- 応募に関するご不明点、ご質問事項は、以下の専用メールアドレスまで、必ず応募社名、応募者 ID 番号、担当者名、電話番号を明記のうえ、お問い合わせください。折り返し、ご返答いたします。

年鑑編集担当：株式会社六耀社

お問い合わせ専用メールアドレス：awardadmin@mx.packagedesign.jp

TEL:03-6426-0131

(10:00 ~ 17:00 土・日・祝日除く)

- 審査手数料、入賞・入選作品の広報に関するお問い合わせは

公益社団法人日本パッケージデザイン協会（JPDA）事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-4-3 ヒルズ 884 ビル 6F

TEL : 03-3815-2723 FAX : 03-3815-2548 E-MAIL : info@jpda.or.jp

(10:00~18:00 土・日・祝日除く)



### 年鑑掲載とその概要

#### ■年鑑掲載

入賞・入選作品は『年鑑日本のパッケージデザイン 2021』に掲載されます。

紙面構成の都合上、作品のデザインをわかりやすくする意図で、送付された全作品が掲載されない場合もあることをご了承ください。また、作品の掲載撮影にあたり、送付いただいた作品に審査過程で痛みが生じた場合の差し替えや、ページレイアウトの都合上、作品の追加送付などをご依頼する場合がありますので、その際にはご協力をお願いいたします。

#### ■年鑑掲載手数料

年鑑掲載にあたり、掲載手数料(撮影代含む)として入賞・入選作品1点につき8,800円(税込)をお支払いいただきます。二次審査結果通知時にご請求書を発行いたしますので、到着次第お支払いください。

#### ■年鑑概要

- 企画・監修：公益社団法人 日本パッケージデザイン協会 (JPDA)
- 発行・発売：株式会社 六耀社
- 体裁(予定)：B5判変型(天地240×左右180mm) / 総600ページ(作品ページはフルカラー) / 並製
- 予価：27,500円(税込)
- 発行予定：2021年5月
- 発行予定部数：2,000部(国内・海外)



### 10. 入賞作品展覧会

年鑑刊行後(2021年春以降)、入賞作品の展覧巡回展を開催予定です。その際具体的なスケジュールは後日ご案内しますが、2箇所ですべて同時期に開催される場合、入賞作品を追加でご提供いただくこともあることをご承知おきください。

### 11. 入賞作品寄贈のお願い

JPDA アーカイブ委員会では入賞作品の保管展示等のアーカイブ活動をしております。

つきましては、大賞・金賞受賞の際には作品の寄贈をお願いしております。

あらかじめご了承のうえ、ご協力いただけますようお願いいたします。

日本パッケージデザイン協会アーカイブ委員会

担当理事 入江あずさ 信藤洋二